

ランチョンセミナー6

通信機器を使った
睡眠モニタリングと
オンライン診療

会場：広島大学 霞キャンパス
G会場 (凌雲棟 2F R204)

6.28 Sat
12:10-13:00

COVID-19流行により、対面診療を避ける必要が生まれ、世界中で一気にオンライン診療が普及しました。

慢性疾患や軽症の患者へ継続的な医療提供ができるオンライン診療のメリットを鑑みると、睡眠時無呼吸症障害群・不眠症・過眠症・不登校など慢性疾患へ分類される項目の多い睡眠疾患は、オンライン診療との相性が良い分野と考えられます。

睡眠疾患に対するオンライン診療を行う場合、通信機器を使った睡眠モニタリングができれば、より適切な診療が可能です。このセミナーでは実践例を紹介し、その有用性を検討します。

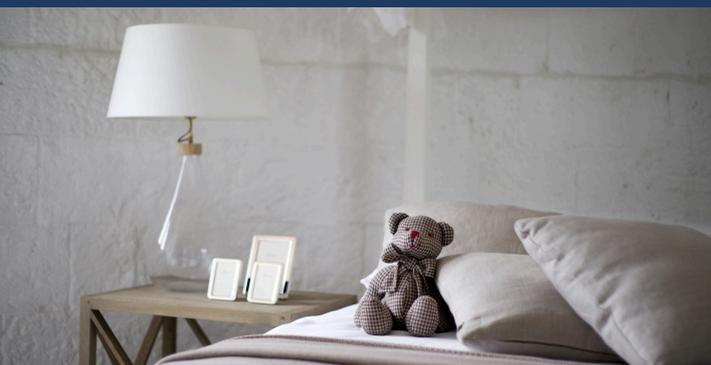


座長 西野 精治

スタンフォード大学 医学部 教授

演者 遠藤 拓郎

スリープクリニック調布 院長
スタンフォード大学 医学部 客員教授



整理券について

ランチョンセミナーチケットの配布がございます。

配布場所：凌雲棟 1F 学生スペース

配布時間：6月28日（土） 7：45～12：10

会場前にてチケットと引き換えにお弁当をお渡しします。

なお、数に限りがございますので予めご了承ください。